

磐田市

# 桶ヶ谷沼 ビジターセンター だより

第264号 2026年5月号



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



## 令和8年度「ベッコウトンボ調査会」の数は134頭でした

「ベッコウトンボ調査会」が4月19日(日)と26日(日)に開催されました。19日の確認数は66頭、26日は134頭でした。前年が156頭でしたので、近年、保護・増殖活動を強化しているにも関わらず前年より減少した事実は、厳しい状況と言わざるを得ません。保護・増殖用コンテナを置いてある甌塚での数値は、前年44→今年115(+71)と増えている一方、沼の草を刈って掘って作った新池付近では42→2(-40)、沼の北の生け簀では36→3(-33)と大きく数を減らしました。この2か所の減少が大きく影響しました。

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
確認頭数	23	67	380	237	191	156	134

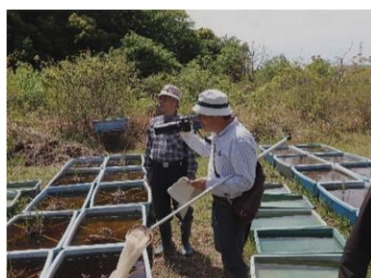
上の表は令和2年から今年までの調査会の結果です。令和2年の23頭という危機的な結果を受けて、その年から保護・増殖活動を強化し、令和4年にはおよそ24年ぶりに300頭を超えることができました。令和5年は数の上では前年の結果より減っていますが、羽化殻数調査による羽化の総数は令和4年より増えていました(調査会の数は天候の影響を受けます)。しかし、令和6年は前年の夏の猛暑が影響してか調査会での数も羽化数も減ってしまいました。そこで、その対策として、ベッコウトンボ増殖用コンテナの上に猛暑対策用の「すだれ」をかけたり、ポンプでコンテナ内に水を足したりして、コンテナ内の湯水や水温上昇を防ぐようにしました。令和7年も減っていますが、これも前年夏の猛暑が原因だと考えられます。そして、今年も減ってしまいました。コンテナでの猛暑対策は、すだれやポンプではある程度できましたが、沼本体の対策はできず湯水とそれに伴う水温上昇でヤゴが死んでしまったことが、新池や生け簀での数が大きく減った原因と考えられます。

今後の対策として、①増殖用コンテナに放すヤゴの数の増加、②猛暑・湯水対策、③産卵誘致、④沼本体からの羽化数の増加、の4つの対策を進めていきます。①ヤゴの数を増やすために、採卵をして、人的な環境下でヤゴの孵化とある程度までの成長をさせてからコンテナに移すという作業を進めます。②猛暑・湯水対策としては、すだれのかわりに農業で使うメッシュの日よけを張ります。③産卵誘致としては、増殖エリア外にあるコンテナのリセットを行い産卵できる場所を増やします。④沼本体から羽化を増やすために、産卵できる新池の創出作業と天敵の駆除作業を並行して進めていきます。

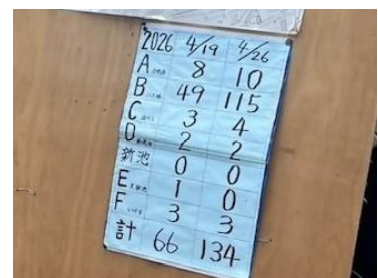
来年の数値目標は400です。保護・増殖活動を頑張ります。



かいがいしき 開会式の様子



こしきづか ちようさ 甌塚での調査の様子



ちようさけつが 調査結果 26日134頭



**新池の切り開き①**  
 いわたしな いきぎょう みな  
 磐田市内の企業の皆さんの  
 力を借りて、草を刈り大き  
 な新池を創出した

**新池の切り開き②**  
 桶ヶ谷沼を考える会の会員  
 とボランティアの皆さんで  
 小さな新池を数個創出した

**コンテナのリセット**  
 コンテナ内を洗浄し、新  
 しい水草を入れたコンテ  
 ナで産卵を促す

## センター行事：「初夏のトンボ観察会」

- ☆ **日時** 7月12日(日) 13:30~15:30
- ☆ **場所** 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ **対象** 一般(小学生は保護者同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ **内容** 色鮮やかな夏のトンボの観察
- ☆ **服装・持ち物** 長そで・長ズボンで野外活動ができる服装、帽子、水筒、タオル、軍手、虫眼鏡・虫取り網・虫かご(ある人)、カメラ、少雨の場合カッパ
- ☆ **備考** 天候によっては中止になることがあります。  
 雨天の場合はセンター内で講座を開催します。  
 水はけの悪い場所に行きます。長靴や汚れてもいい靴を用意してください。  
 捕まえたトンボは、観察後に逃がします
- ☆ **募集人数** 20人 先着順

**\*申し込みは直接、  
 電話やファックスで  
 ビジターセンターへ  
 TEL:0538-39-3022  
 FAX:0538-39-3023**

## センター行事：「夜の昆虫観察」

- ☆ **日時** 7月18日(土) 19:00~20:30
- ☆ **場所** 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ **対象** 一般(小学生は保護者同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ **内容** 夜の桶ヶ谷沼の観察路に出かけ、実際の夜の昆虫のようすを観察する
- ☆ **服装・持ち物** 長そで・長ズボンで野外活動ができる服装、帽子、水筒、タオル、軍手、虫眼鏡・虫取り網・虫かご(ある人)、カメラ、懐中電灯、虫よけスプレー、少雨の場合カッパ
- ☆ **備考** 天候によっては中止になることがあります。  
 水はけの悪い場所に行きます。長靴や汚れてもいい靴を用意してください。  
 捕まえた昆虫は、観察後に逃がします
- ☆ **募集人数** 20人 先着順